

- 【**学校教育目標**】
 ○広く豊かな心を持つ ○自ら学ぶ ○心身を鍛える
- 【**目指す教育像**】
 ○一人一人を大切にすること
- 【**目指す生徒像**】
 ○主体性を持ち、自他を大切にする生徒
 ○正しい知識と判断力を身に付けた生徒
 ○夢や目標に向かって何度でもチャレンジし続ける生徒

館林市立第三中学校 令和7年度学校だより



全校一心

【発行者】第19代校長 橋本文明

SECOND STAGE

－「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」－

令和7年11月26日(水) vol. 9



ああ 我が第三中学校②

「できた!!私達の校旗」－昭和56年(1981)－

生徒会誌「銀杏No.11 P.65」に上記題名で生徒会から校旗について文が寄せられている。校旗ができたのは創立してから10年後。当時の生徒会が古新聞回収を29回行い、PTA と協力して各家庭に寄付を求め、念願の校旗を完成させた。校長の中3の時であった。

県・市中体連新人大会の結果

10月25日(土)のサッカーをもちまして本年度の市中体連新人大会等が終了しました。また、県新人大会や東部地区アンサンブルコンテストも全て終了しました。年内の運動部の公式大会は全て終了。残すは吹奏楽部のアンサンブルコンテスト県大会です。

【市】新人大会

団体戦

- 水泳 男子総合準優勝、女子総合3位
- 野球(四中と合同) 惜敗
- 男子バレーボール 3位
- 女子バレーボール 準優勝
- 男子ソフトテニス 5位
- 女子ソフトテニス 4位
- 男子卓球 準優勝
- 女子卓球 4位
- 女子体操 準優勝
- 男子バスケットボール 4位
- 女子バスケットボール 優勝(県)
- サッカー 優勝(県)
- 駅伝競走
 - 男子A 優勝(県)
 - 男子B 優勝
 - 女子A 準優勝(県)
 - 女子B 3位



○男子水泳

- ・200m自由形 1位(県)
- ・200m平泳ぎ 2位(県)
- ・200m個人メドレー 1位(県), 2位(県)
- ・200mメドレーリレー 2位(県)
- ・100m平泳ぎ 3位(県)
- ・100m背泳ぎ 2位(県)
- ・200mフリーリレー 2位(県)

○女子水泳

- ・100m背泳ぎ 1位(県)
- ・200m背泳ぎ 1位(県)

○男子陸上

- ・1年100m 2位(県), 6位
- ・1年走幅跳 1位(県)
- ・共通1500m 2位
- ・1年1500m 1位, 2位(県), 5位
- ・2年100m 5位(県)
- ・共通400m 3位
- ・共通4×100mR 3位

○女子陸上

- ・1年走幅跳 2位
- ・共通100mH 1位(県)
- ・2年100m 3位
- ・共通200m 5位
- ・共通走高跳 1位(県)

○体操部

- ・男子個人総合 (県)
- ・女子個人総合 3位(県)
- ・女子個人種目別平均台 3位(県)

○男子卓球 5位(県)

個人戦(入賞)

【県】新人大会

団体戦

- ソフトボール 2回戦惜敗 (vs 蕨塚本町中)
- 女子バスケットボール 2回戦惜敗 (vs 尾島中)
- サッカー 2回戦惜敗 (vs 城西・西中)

○男子水泳

- ・200m個人メドレー 4位
- ・200m平泳ぎ 5位

○女子水泳

- ・100m背泳ぎ 1位
- ・200m背泳ぎ 1位

○男女陸上 決勝進出ならず

- 男子卓球 2回戦惜敗
- 男女体操 入賞ならず



県駅伝競争大会での力走

【**県**】駅伝競争大会 ○男子 38位 ○女子 30位

【吹奏楽】アンサンブルコンテスト

Aチーム(管楽打楽器八重奏) 銀賞
 Bチーム(打楽器八重奏) 金賞 → 県大会へ

第2回PTA美化活動ではお世話になりました

11月9日(日)は7時から館林市民一斉が行われました。それに同調して毎年行っています。あいにくの小雨でしたが、約30分間行われ、学校周辺の美化に貢献しました。参加して下さった保護者の皆様、参加した生徒の皆さんに感謝です。ありがとうございました。

新生徒会本部役員決定



10月2日(水)に新生徒会本部役員選挙が行われました。2年生4名、1年生4名が立候補しました。

本校生徒会規定により、得票数の多かった2年生4名と1年生3名が選出されました。その後、互選により役職が決定しました。

任期は令和7年10月から令和8年9月までです。生徒会本部役員のアイディアと行動力により、さらに三中での生活が楽しく豊かになるように、まい進していったほしいと願っています。

会長 2年生女子
 副会長 2年生男子、1年生女子
 書記 2年生男子、1年生女子
 会計 2年生男子、1年生男子
 ※敬称略

どうしたらやる気が出るのか!?

難解な話です。以下は、以前私(橋本校長)がある心理学者さんから聞いたお話です。発想の転換です。生徒の皆さん、まずはささいな行動に出ることです。

年末になると大掃除をします。最初は、面倒だし、やりたくないし、大掃除をしなくても別にどうってことないし、とか思っていたけど、実際に掃除をし出したら気持ちに乗ってきて、作業はすすむし、プランになかった場所まで掃除をしてしまし、ドンドン部屋中がきれいになっていったという事ってありませんか?この心理状況と「勉強のやる気」がよく似ているというのです。「やる気がないから勉強できない」という考え方自体が間違っているというのです。つまり、一般的には、「やる気→勉強」と考えており、やる気が「先」で勉強が「後」だと誤解しているというのです。この考え方をしてしまっているため、なかなかやる気の問題を解決出来ずに苦しんでいるのだそうです。発想を変えると、こうです。**「勉強→やる気」**

つまり、まず勉強して、その結果やる気が出てくるというのです。勉強するのが「先」で、やる気が出てくるのは「後」なんです。先に行動<勉強>することが全てです。ですから、「やる気を出す方法」を探しているうちは、絶対にやる気が出ませんし、成績も上がりません。「やる気がないから勉強できない」という悩み方自体が的外れだというのです。勉強が先、やる気は後。そういう理屈を知っていれば、「やる気がないんです…」と深刻に悩むことはなくなります。勉強を始める前はやる気がなくて当然なのですから。

やる気がない自分を受け入れて、やる気がないまま始めればいんです。実際に勉強が始まれば、少しずつやる気が出てきますからね。すなわち、勉強が進んでいない人は、どんな状態でもいいから勉強を始めるんです。音楽を聴きながらでもいいから、とにかく勉強をはじめてみることです。そこから全てが動き始めます。このように考えて、やってみるのも一つの手です。

